



NPO PTPL “ともいき” 便り No.109

平成 28 年（2016 年）10 月 23 日発行

■霜降（そうこう） 10 月 23 日から 11 月 6 日までの節気

8 月 23 日付発行の「No106・処暑」にひきつづき、蕪村の句をご紹介します。

俳人、与謝蕪村（よさぶそん）とはどういう人か。

江戸時代の中期の俳人・画家です。

本名は谷口、あるいは谷。

「蕪村」は、号で、名は伸章。通称は寅。

「蕪村」とは、中国の詩人である陶淵明の詩「帰去来辞」に由来すると考えられています。

俳号は、「蕪村」以外では「宰鳥」「[夜半亭](#)」があり、画号は「春星」「謝寅（しゃいん）」など複数あります。

生年月日：1716 年（享保元年）

生まれ：摂津の国

死没：1783 年（[天明](#)3 年）12 月 25 日 京都市金福寺

蕪村の紹介はこのくらいにして、蕪村の句をご紹介します。参りましょう。

★骨（こつ）捨ふ 人にしたしき 堇（すみれ）かな

火葬場で茶毘（だび）にされた骨を拾う人々。そんな淋しげな場所の片隅に、かんな草（すみれ）がつつましく咲いている。悲しみに沈みがちな親族や知人たちを慰めるようなすみれの花。

その光景です。もしかすると蕪村も死者の知人だったのかもしれませんが。合掌する蕪村の姿が浮かんできそうですネ。

★商人（あきんど）を 吼（ほゆ）る犬あり ももの花

見知らぬ商人（富山の薬売りでしょうか？）が、通りかかり、犬が“ワンワ

ン”と吼えている。近くに桃の花が「桃色」に咲いていて美しい。犬と桃、そのコントラストをおもしろく見た蕪村の目と耳。細やかな把握です。

★禿山や 何にかくれて きじの声

隠れようもないよう禿山。林はおろか、1本の木もない禿山。いったい、きじは、何に隠れようとしたのでしょうか。しかも「ケーン・ケーン！」と甲高く叫ぶように鳴いている。パートナーを呼んでいるのでしょうか。

良い耳と、デリケートな感覚がとらえた美しい一句ですね。

★小鳥来る 音うれしさよ 板びさし

雀でしょうか。屋根の下、窓の上に突き出た「ひさし」で、小さな音がする。

「チュン・チュン」と鳴いている。この家は蕪村の自宅かもしれませんね。この小鳥の鳴きかわす声や「ひさし」の上を歩く小さな音が、何ともうれしい。小鳥も蕪村の良い友だったのでしょ。

★つつじ野や あらぬ所に 麦畠

作者は、主と客を逆にして楽しんでるようです。麦がつつじ満開のところに入り込んで育っていく。思いもよらないところに、なんと麦畠。しっかり、対象を見つめています。句を読む大切な心構えだと思えます。

朝倉 勇 (NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 理事)

■ともいき・ともうみ・ともさち、そして和み 雑感彼是

◎都会でも実りの秋です。

・早いもので、もう「どんぐり」が落ちる季節になりました。子どもたちが、あちこちの木の下で「どんぐり」拾いに夢中です。このドングリ公園では、コナラ・クヌギ・カシワ・スダジイ・マテバシイ・シラカシ・アラカシなど「どんぐり」と呼ばれる木の実がなる木を多く植栽しています。「どんぐり」は縄文人の主食だったということですが、現在は、ほとんど食べられていません。きっと見直される時期がくることでしょう。

- ・木の実といえば、銀杏。家の近くにはイチョウ並木があり、この時季銀杏がいっぱい道路に落ちてきます。人が歩き、踏んだりしてあの独特の臭いが立ち込めます。近所の方々が朝になるとビニール袋にいっぱいの銀杏を拾っています。
- ・家の近くを散歩していると、意外に果樹を植えている家が多いのに気が付きました。カキや柑橘類が多いようです。カキも色付きはじめ、もうすぐ収穫できることでしょう。都会でも実りの秋ですね。
実りの秋、ジャパネスク。

◎観光庁の発表によると、訪日観光客は初の2000万人に「遅くとも、11月初旬には達し、訪日客の行動は都市部中心の買い物から、自然や伝統文化を楽しむ、体験型観光へ重点が移っている。」ということです。
多くの外国人に日本の良さ、日本人のここを知ってもらう大きな機会であり、ジャパネスクが少しでも外国人に理解されるのを期待します。

ジャパネスク



勝田 祥三 (NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 理事長)

■事務局だより

●お詫び

前回発行予定の「寒露」が、事務局の不手際で、発行することができませんでした。この場をお借りして心よりお詫び申し上げます。

●今年もあと 2 か月余り、しかし西日本は真夏日に近い気温が続く中、北海道では積雪。本当に日本は南北に長い国です。

まもなく、本州では本格的な紅葉・黄葉シーズンの到来です。春のサクラ、秋の紅葉、日本は本当に花に彩られる美しい国です。

●NPO PTPL が展開している 3 つのフェイスブックをぜひ、ご覧ください。そして、「いいね」ボタンを押してください。また、文章に対するコメントもご遠慮なくお書き下さい。

「ともいき ぐらし」：<https://www.facebook.com/tomoikigurashi>

「おらが富士 計画 ふるさと富士山」：<https://www.facebook.com/oragafuji/>

「不思議・驚き・魅力のジャパネスク」

<https://www.facebook.com/japanesque.tokyo/>

●会員募集のご案内

NPO 活動を推進していくためには、多くの皆さま方のご支援・ご協力が不可欠です。

NPO PTPL では、常時、個人会員と法人会員を募集しています。この便りをお読みの方で、ご本人またはお知り合いの方々にご案内いただければ幸いです。詳しくは下記まで、メールまたはお電話・FAX にてお尋ねください。

NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 事務局 担当：佐藤

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-2-18 虎ノ門興業ビル 7 階

電話：03-6205-7503 FAX：03-6205-7504

Email：info@ptpl.or.jp